

# 佐渡・越後の文化交流史研究

研究代表者 原 直 史

## 1. プロジェクトの概要

佐渡および越後地域をめぐる文化交流について、歴史、考古、地理、民俗、社会思想史、文学等の各分野から、現地調査を加味しつつ、研究資料・研究文献を広く調査蒐集し、日本列島における東西文化交流と定着について総合的、実証的研究をすすめる。具体的には両地域を中心とした地域の古文書や文学資料、古地図、遺跡発掘データの収集と検討、民俗学的事例研究などを通して当該地域の文化交流について考察する。数回の研究会、研究報告書刊行等を行っている。

## 2. プロジェクト参加者

芳 井 研 一  
矢 田 俊 文  
池 田 哲 夫  
橋 本 博 文  
鈴 木 孝 庸  
飯 島 康 夫  
原 直 史  
堀 健 彦  
中 林 隆 之  
齋 藤 瑞 穂  
萩 美津夫  
小 野 博 史  
白 石 典 之（協力者、超域研究機構）

### 3. 2010年度の活動

- (1) 新潟大学人文学部主催の下記シンポジウムについて、実質的準備と運営をおこなった。

新潟大学人文学部・佐渡市教育委員会連携協定調印記念シンポジウム  
「世阿弥と佐渡の能楽」

日時：2011年年 8月28日（土） 9時25分～16時50分

会場：佐渡市金井コミュニティーセンター

プログラム：

午前の部「現代に息づく佐渡の能楽－上映と実演を通して－」

- ・開会のあいさつ（萩美津夫）
- ・三宅流作品創作の経緯について（鈴木正美）
- ・ドキュメンタリー映画『朱鷺島－創作能「トキ」の誕生』
- ・佐渡中等教育学校生徒二年生58人による素謡
- ・真野中学校狂言クラブ生徒による鷺流狂言
- ・解説とまとめ（鈴木正美・池田哲夫・藍原清巳）

午後の部 シンポジウム「世阿弥と佐渡の能楽」

- ・あいさつ（臼杵國男 佐渡市教育委員会教育長）
- ・あいさつ（關尾史郎 新潟大学人文学部長）
- ・趣旨説明（萩美津夫）
- ・報告「世阿弥の時代」  
（今谷明 国際日本文化研究センター名誉教授）
- ・報告「世阿弥と佐渡」（天野文雄 大阪大学名誉教授）
- ・報告「佐渡の能楽」（小林真 武蔵野大学名誉教授）
- ・パネルディスカッション

（パネリスト 今谷明・天野文雄・小林真・池田哲夫・鈴木孝庸・  
藍原清巳・萩美津夫）

- (2) 研究雑誌の発行

『佐渡・越後文化交流史研究』第11号（2011. 3）

特集 新潟大学人文学部・佐渡市教育委員会連携協定調印記念シンポジウ

ム「世阿弥と佐渡の能楽」  
(上記シンポジウムの記録集)